

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2023年11月10日

上場会社名 中央ビルト工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1971 URL http://www.chuo-build.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 健  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営統括本部長(氏名) 松澤 範生 (TEL) 03-3661-9631  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,277	20.7	116	—	108	—	105	—
2023年3月期第2四半期	4,372	13.3	△73	—	△80	—	△85	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期第2四半期	45.03		—					
2023年3月期第2四半期	△36.50		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,661	2,555	26.5
2023年3月期	9,130	2,450	26.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,555百万円 2023年3月期 2,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	—
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,631	0.4	84	△17.9	60	△35.2	48	—	20.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	2,378,740株	2023年3月期	2,378,740株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	27,647株	2023年3月期	27,607株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	2,351,126株	2023年3月期2Q	2,351,227株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」を参照。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行するなど、感染拡大防止のための行動制限緩和によって経済社会活動の正常化に向けた動きが見られたものの、世界的な金融引締めによる景気下押しリスクや、原材料価格の高止まり、円安を背景とした物価上昇など経済動向は先行き不透明な状況となっています。

当社の主な関連業界である建設業界においては、公共投資が堅調に推移しています。住宅業界においても、弱含みではあるもののおおむね横ばい、先行きについては底堅く推移していくと見込まれます。

このような状況の中、仮設部門は市場の競争激化の影響で苦戦はしているものの、売上高は上昇傾向で推移しており、住宅鉄骨部門の製造についても堅調に推移し、当第2四半期累計期間の業績は、売上高5,277百万円（前年同四半期比20.7%増）と増収となりました。損益面においては、営業利益116百万円（前年同四半期は営業損失73百万円）、経常利益108百万円（前年同四半期は経常損失80百万円）、四半期純利益105百万円（前年同四半期は四半期純損失85百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (仮設機材事業)

販売は電力施設点検用足場の大口受注及び地方での現場数の増加や大型化により堅調に推移、賃貸においては着工を延期していた物件の稼働により、売上高は1,332百万円（前年同四半期比12.8%増）と増収となりました。損益面では、自社品の稼働率向上によりセグメント損失は34百万円（前年同四半期はセグメント損失140百万円）となりました。

#### (住宅鉄骨事業)

住宅鉄骨用部材の好調な需要に支えられ、売上高は3,945百万円（前年同四半期比23.6%増）と増収となり、損益面では、セグメント利益は151百万円（前年同四半期比112.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期末の総資産は9,661百万円となり、前事業年度末に比べ531百万円増加しました。流動資産が5,043百万円（前事業年度末比422百万円増）、固定資産は4,618百万円（前事業年度末比109百万円増）となりました。総資産の主な増加要因は、現金及び預金570百万円、棚卸資産が158百万円増加したことなどによるものであります。

#### (負債)

負債合計は7,105百万円となり、前事業年度末に比べ425百万円増加しました。流動負債が4,488百万円（前事業年度末比82百万円減）、固定負債が2,617百万円（前事業年度末比508百万円増）となりました。負債の主な増加要因は、長期借入金が510百万円増加したことなどによるものであります。

#### (純資産)

純資産合計は利益剰余金が105百万円増加したことなどにより2,555百万円（前事業年度末比105百万円増）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月19日の決算短信で公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,196,694	1,767,610
受取手形及び売掛金	1,990,469	1,716,131
棚卸資産	1,375,484	1,533,979
前払費用	17,378	14,020
未収入金	36,790	7,882
その他	4,193	3,533
流動資産合計	4,621,010	5,043,158
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,957,647	2,120,282
減価償却累計額	△1,682,392	△1,697,319
建物(純額)	275,254	422,962
構築物	723,310	724,431
減価償却累計額	△544,674	△558,023
構築物(純額)	178,636	166,408
機械及び装置	770,072	771,099
減価償却累計額	△698,318	△706,999
機械及び装置(純額)	71,754	64,100
貸与資産	7,120,839	7,237,705
減価償却累計額	△6,494,921	△6,526,472
貸与資産(純額)	625,917	711,233
車両運搬具	62,513	62,513
減価償却累計額	△57,245	△58,585
車両運搬具(純額)	5,267	3,928
工具、器具及び備品	270,331	275,907
減価償却累計額	△235,426	△238,498
工具、器具及び備品(純額)	34,905	37,408
土地	2,881,847	2,881,847
リース資産	92,672	92,672
減価償却累計額	△45,888	△51,945
リース資産(純額)	46,783	40,726
建設仮勘定	94,860	—
有形固定資産合計	4,215,226	4,328,615
無形固定資産	59,297	53,708
投資その他の資産		
投資有価証券	200	200
繰延税金資産	21,057	23,787
差入保証金	209,271	208,858
その他	3,986	3,546
投資その他の資産合計	234,516	236,391
固定資産合計	4,509,040	4,618,716
資産合計	9,130,051	9,661,874

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	666,749	717,958
買掛金	1,387,370	1,299,214
短期借入金	1,700,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	559,644	677,026
未払法人税等	6,416	5,514
賞与引当金	22,183	22,476
役員賞与引当金	4,356	—
その他	223,955	266,445
流動負債合計	4,570,677	4,488,635
固定負債		
長期借入金	1,882,662	2,392,875
退職給付引当金	146,675	151,396
その他	79,937	73,012
固定負債合計	2,109,275	2,617,283
負債合計	6,679,953	7,105,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	508,000	100,000
資本剰余金	758,543	1,166,543
利益剰余金	1,211,460	1,317,340
自己株式	△27,906	△27,929
株主資本合計	2,450,097	2,555,955
純資産合計	2,450,097	2,555,955
負債純資産合計	9,130,051	9,661,874

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,372,879	5,277,570
売上原価	4,088,102	4,819,347
売上総利益	284,776	458,223
販売費及び一般管理費	358,757	341,522
営業利益又は営業損失(△)	△73,980	116,701
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	8
受取地代家賃	2,329	2,329
雑収入	515	1,748
営業外収益合計	2,847	4,086
営業外費用		
支払利息	8,811	12,008
雑支出	371	98
営業外費用合計	9,182	12,107
経常利益又は経常損失(△)	△80,314	108,680
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△80,314	108,680
法人税、住民税及び事業税	5,514	5,530
法人税等調整額	—	△2,730
法人税等合計	5,514	2,800
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△85,829	105,880

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月23日開催の第72回定時株主総会において、資本金の額の減少について決議し、2023年8月1日付でその効力が発生しております。この結果、資本金が408,000千円減少、その他資本剰余金が408,000千円増加し、当第2四半期累計期間末において、資本金が100,000千円、資本剰余金が1,166,543千円となっております。